

しおかぜ https://yorii.city-niigata.ed.jp/

### 新潟市立寄居中学校学校だより 令和7年9月12日(金)発行

教育目標

【生きがい 思いやり 自治の力】

## R7 標準学力検査の結果と学力向上への取組

1 各教科・各学年偏差値平均 令和7年4月9日、10日実施

※「偏差値平均」とは全国平均を50としたときの当校の数値です。( )は昨年度

	围 語	社 会	数学	理科	英 語
1年	53. 2	47. 9	52. 7	48. 5	54. 1
0年	53.6	52. 4	53. 7	52. 5	55. 1
2年	(52. 5)	(49.8)	(52. 3)	(46. 7)	(54. 3)
2年	54. 1	53. 9	53. 5	54. 3	56. 3
3年	(54. 6)	(53. 4)	(53. 6)	(53.9)	(56. 8)

#### 2 各教科の結果からみえてくる「当校生徒の実態」と「改善に向けた具体的な取組」

	本校生徒の実態	具体的な取組	
	全学年、全領域で全国平均を上回っていま	・多種多様の文章に触れさせ、語彙を豊かに	
	<b>ਰ</b> .	することを目指します。また、周辺知識を	
	1年生は、「考えや感想をまとめ伝え合	得ることにより、「深い読み」につなげま	
	う」分野が得意ですが、「送り仮名を含む漢	<b>ਰ</b> .	
国語	字の書き」につまずきがあります。	・古典作品などの学習では、興味関心を高め	
	2年生は、大領域「読むこと」の分野が特	させるために、さまざまな背景的な事柄も	
	に高いですが、「文章を整え感想や意見を伝	学習に取り入れる。	
	え合う」分野がやや弱いようです。	・「漢字マスター」を中心としたチャイム学	
	3年生は、全般的に力がついてきており、	習を継続し、定期テスト前に漢字のミニテ	
	特に「文章を整え感想や意見を伝え合う」や	ストを行い、漢字力をつけさせます。	
	「漢字の書き」が高い傾向にあります。	• ICTを活用し、視覚や聴覚から有益な学	
		習情報を取り入れることにより、興味や	
		「読み」を深めさせます。	
		・書く活動を適宜取り入れます。	
社会	2、3年生は、地理的分野・歴史的分野の 基礎・基本的な学習内容は、定着しており、	・ I C T の利用による映像等の資料提示の工 夫により学習意欲を高め、学習内容の理解	
	ほぼ全国平均を上回っています。	を深めます。	
	1年生では、歴史的分野、公民的分野は全 国平均を下回っていますが、地理的分野は、	・時事問題の活用や、既習知識と社会的事象	
	国平均を下回うていますが、地球的力野は、   どの領域もほぼ全国平均を上回っています。	とのズレを生じさせる資料提示、発問等を	
	2年生では、どの領域もほぼ全国平均を上	通して、問題解決的学習に取り組みます。	
	回っており、学習内容が定着しています。特	<ul><li>ペアやグループ学習などの小集団学習の活</li></ul>	
	に歴史的分野の「室町幕府と民衆の成長」	用により、思考力・表現力の向上を目指し	
	が、全国平均より高いです。	ます。	
	3年生では、どの領域も全国平均を上回っており、学習内容が定着しています。特に歴	・日常や長期休業中の課題を工夫(特に冬・ 春休み中に年度初めに学習したところを復	

	史的分野の「明治維新と大日本帝国憲法」 が、全国平均より高いです。	習)し、学習内容が継続して定着するよう にします。
数学	すべての学年、学習領域において、全国平 均を上回っています。特に1,2年生はデー 夕の活用、3年生は関数領域の学習内容が身 に付いています。 また、観点別でも全学年とも全観点の数値 が全国平均より上回っています。	<ul> <li>チャイム学習を活用し、入試問題を含んだ計算問題に取り組み、計算力の向上と基礎・基本の定着を図ります。</li> <li>1年生は数と式の領域と図形の領域、2年生は図形の領域、3年生は数と式の領域が他よりやや低めであることから、正負の計算や方程式や文字式の利用などに力を入れていきます。</li> <li>学び合い活動を意図的に取り入れた課題解決的学習を通して、多様な数学的な見方・考え方を身に付けるとともに思考力、判断力、表現力の向上を目指します。</li> </ul>
理科	1年生は全領域で全国平均を下回りました。「てこ」「ものの溶け方」「植物のからだのつくり」においては、特に多く誤答が見られました。 2年生・3年生はどの領域も全国平均を上回っています。また、昨年度より偏差値平均も上昇しました。特に物理・地学分野の数値が高く、年度後半での学習内容がしっかり定着しています。	<ul> <li>気づき、課題、仮説を大事にし、目的意識をもった観察・実験を通して、主体的な学習活動の継続を図ります。</li> <li>身のまわりの自然現象と結びつけた授業展開により学習意欲を高めます。</li> <li>積極的に話し合い活動を取り入れ、観察・実験の予想や結果について他の意見から自分の考えを練り上げる力を育てます。</li> <li>ICTを活用して学習意欲を高めるとともに、映像等を用いて分かりやすく学習内容の定着を図ります。</li> </ul>
英語	すべての学年、学習領域において全国平均を上回っています。 1年生では「読むこと」において全国平均を大きく上回りました。一方で「日常の情報を聞き取ること」に課題が見られました。 2年生では「書くこと」において全国平均を大きく上回りました。一方で「英文を絵や情報と結び付けること」において課題が見られました。 3年生では「読むこと」において全国平均を大きく上回りました。一方で「日常生活の情報を聞き取ること」に課題が見られました。	・単元末課題を生徒と共有し、ゴールに向けて、文法項目や教科書本文を学習する意義を生徒に感じさせながら、つながりのある言語活動を行います。 ・個別学習やペア学習、グループ学習など様々な学習形態を用い、「知識・技能」の定着を図ります。 ・「思考力・判断力・表現力」を育むために、ALTを活用する等、実際の英語使用場面と近い状況を設定します。 ・iPad の写真・動画撮影機能や学習支援アプリを活用する等、ICTを活用した学習を行います。

※チャイム学習とは、休み時間中に次の授業の準備をしておき、始業のチャイムと同時に課題に取り組む学習活動のことです。

# 7月8月のスナップ

〈全校レクリエーション〉7月9日(水)









〈県大会・吹奏楽部激励会〉7月10日(木)





〈1年生・地域学習〉7月17日(木)





## 〈3年生・上級学校訪問〉7月17日(木)









〈住吉行列・万代太鼓〉8月9日(土)



